

キュービクル式蓄電池設備の条例基準適合チェック表

項目	確認内容		届出設備の仕様	適合	
外箱	材料	鋼板又は鋼板と同等以上の防火性能を有するものか	材料[]		
		板厚は 1.6mm（屋外用のものは 2.3 mm）以上か	板厚[]mm		
	開口部	防火戸（網入ガラスは不燃材料で固定）以上か	開口部 []		
	固定	床に容易に、かつ、堅固に固定できる構造のものか			
	隙間	直径 10 mmの丸棒が入る穴や隙間がないか（配線の引込み口及び引出し口、換気口等を含む。）	最大直径 []mm		
	外部に露出して設けることができるもの	（屋外用は雨水防水措置を講じたものに限る）	各種表示灯	カバーは難燃材料以上か	防火性能 []
配線用遮断器			金属製のカバー付きか		
電圧計			ヒューズ等で保護されたものか	保護 [あり ・ なし]	
スイッチ類 （切替スイッチ含む。）			難燃材料以上か	防火性能 []	
上記のほか、配線の引込み口及び引出し口並びに換気口及び換気装置以外の露出機器はないか			露出機器 []		
収納状態	蓄電池、充電装置等の機器が、外箱の床面から 10 cm以上離れているか		床面から []cm		
蓄電池	塗装	鉛蓄電池を収容するものの内部は、耐酸性能を有する塗装か			
	区画	キュービクル内で、他の部分と不燃材料で区画されているか			
	遮断器	充電装置と区分する配線用遮断器を設けてあるか			
		充電状況を点検できる点検スイッチを設けてあるか			
換気装置	次の換気装置が設置されているか、若しくは換気装置を設けなくても温度上昇及び爆発性ガスの滞留のおそれがないか				
	開口部	自然換気口の開口部分面積は 1 の面につき蓄電池を収納する部分にあっては 1/3 以下、充電装置等を収納する部分にあっては 2/3 以下か			
	機械式	自然換気口では十分換気が行えないものにあっては、機械式換気設備が設けられているか	機械式換気設備 [あり ・ なし]		
	換気口	換気口には、金網、金属製ガラリ又は防火ダンパーを設ける等の防火措置が講じられているか	防火措置 []		
記入者	会社名： 氏名：				

- このチェック表は、設置しようとする蓄電池設備が、瀬戸市火災予防条例第 13 条第 2 項において準用する第 11 条第 1 項第 3 号及び第 13 条第 3 項に規定する「消防長が火災予防上支障がないと認める構造を有するキュービクル式のもの」であることを確認するためのものです。
- 「届出設備の仕様」欄には、設置しようとするキュービクル式変電設備について、括弧内に種別、数値等及び該当する箇所に○を記入してください。
- 「適合」の欄は、「確認内容」を参考に適合している場合は○印を、不適合の場合は×印を記入してください。